**第74回国民体育大会冬季大会第39回四国ブロック大会アイスホッケー競技会実施要項**

**１　主管**

　　　　高知県アイスホッケー連盟

**２　期日**

　　　　平成３０年１２月１日（土）

**３　会場**

 　トレスタ白山アイスアリーナ　香川県木田郡三木町下高岡972番30　TEL(087)898-8881

**４　種別**

　　　　成年男子

**５　日程**

　　　　平成３０年１２月１日（土）１６：３０　監督会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　１７：３０　第１試合開始

　　　　　　　　　　　　　　　　　１９：３０　第２試合開始

２１：３０　第３試合開始

２３：３０　試合終了見込

**６　競技上の規程及び方法**

(1) (公財)日本アイスホッケー連盟競技規則に準じる。

(2) トーナメント方式による。（昨年度１位チーム(県)をシードする。）

**７　参加資格**

(1)（公財）日本アイスホッケー連盟に登録されている役員・選手で編成されたチームとし、所属県のアイスホッケー連盟会長及び体育・スポーツ協会会長が認めた者で日本国籍を有する者。

　　　　(2) 第74回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会実施要項による。

**８　選手・役員**

　　　　(1)一次エントリーは25名以内、ベンチ入りの選手は6名以上22名以内とし、役員のベンチ入りは１名以上６名以内とする。

　　　　(2)本大会には一次エントリー25名の中から、16名を最終エントリーし、ブロック大会の25名に登録していない選手は、本大会への出場資格はない。

**９　参加申込方法**

　　　　（1）所定のWebページ（国民体育大会参加申込み受付窓口）へアクセスし，必要項目を入力の

　　　　　　上，所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて，申込み手続きを完了すること。

　　　　（2）締切期限以降は，所定のWebページ（国民体育大会参加申込み受付窓口）へアクセスでき

　　　　　　なくなるので，締切期限を厳守すること。（11月14日（水曜日）17時まで）

　　　　　　同時に平成30年11月14日（水曜日）までに所定の申込書により下記まで申し込むこと。

　　　　 　 〒761-8081 高松市室町1907番地36　Rビル2F　株式会社リソーシズ気付

　　　　　　香川県アイスホッケー連盟　浜田　健司　宛

　　　　　　TEL　087-866-5535　FAX　087-866-5580　携帯：090-5140-3922

　　　　　　e-mail :k.hamada@resources-japan.com（申込書様式が必要な場合は、左記まで連絡願います。）

**１０　参加費**

　　　　１チーム　55,000円（見込み）

**１１　宿泊**

　　　　各県で手配願います。

**１２　保険**

　　　　各県で対応願います。（国民体育大会参加者傷害保険制度に加入。）

**１３　組み合わせ**

第３試合　　21:30～

第２試合　　19:30～

第１試合　　17:30～

媛

愛

島

徳

知

高

川

香

県

県

県

県

　　　　第１試合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 　　１ | 　　２ | 　　３ | 　　計 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

　　　　第２試合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 　　１ | 　　２ | 　　３ | 　　計 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

　　　　第３試合

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 　　１ | 　　２ | 　　３ | 　　計 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

**競技規則及びローカルルール**

【参加制限】

　　参加選手登録は２５名以内とし，ベンチ入りは次のとおりとする。

　　　成年：選手６名以上２２名以内（ＧＫ２名含む（１名でも可））役員は６名以内

　　　プレーイングマネージャーは認めない。

　　なお，試合中にゴールキーパー１名を含め，試合進行のために必要な員数を氷上に揃えることができなくなった時点で没収試合とし，０対１５で当該チームの敗戦とする。

【試合時間】

　　正味１５分×３ピリオドとし，ピリオド間のインターミッションは５分間とする。

【練習時間】

　　練習時間は５分とする。

【製氷】

　　基本的には，第１試合は５分間の練習の後，直ちに試合開始。第２試合目以降は，前試合終了後，５分間の練習の後製氷を行う。各ピリオド間の製氷は２、３ピリオド間のみ行う。

【試合の進行】

　　２試合目以降は前の試合が終わり次第，順次開始する。

【ホームチームの決定方法】

　　トーナメント表の左側のチームがオフィシャル席より向って左側のベンチを使用し，仮のホームチームとする。仮のホームチームに選択権を与え，パックトスにより勝者に選択権を与えホームチームを決定する。

【同点の場合】

　　３ピリオド終了時に同スコアの場合，延長戦は行わない。

　　直ちに国際アイスホッケー連盟スポーツ規定に基づきゲーム・ウイニングショットを行う。

　　※レフェリーが定めた片方のサイドのみで行う。

　　ゲーム・ホームチームにパックの表裏の選択権があり，パックトスにより先攻後攻を選択する。ノミネート方式をとらずチームが選択した３名ずつにより行うが，ペナルティ遂行中の選手，残り試合退場となった選手は参加できない。

　　また，この３名は重複したプレーヤーで行うことはできない。３名終了までに勝敗が決した場合，その時点で終了とする。なお，勝敗が決しない場合には，先攻後攻を入れ替えて，同一サイドでサドンビクトリー方式によるゲーム・ウイニングショットを行う。

　　この時点以降新たなプレーヤーが実施してもよいし，すでにショットした３名の中から再度ショットしてもかまわない。同一プレーヤーが続けてもかまわない。

【タイムアウト】

　　タイムアウトは全試合ありとする。どのプレーヤーからの申告でも可。　１チーム１回３０秒間

【ユニフォーム】

　　ユニフォームの色が同系色であって，審判員が解りにくいと判断した場合は，仮のホームチームにユニフォーム選択権を与える。ただし，仮のホームチームが１種類のデザインしか持ち合わせておらず，ユニフォームを変更できない場合は，大会事務局が用意したベストを着用しなければならない。

【防具の確認】

　　プレーヤーは整列時にヘルメットをはじめ防具を正しく着用し，レフェリーによるチェックを受け，是正を求められた場合には直ちに是正しなければならない。試合中にレフェリーによる防具に対する注意は１度目よりミスコンダククト・ペナルティとなる。

　　少年の試合において，プレーヤーズ・ベンチに入る選手は全てフルフェイス・マスクを着用しなければならない。

【懲戒委員会】

　　懲戒委員会を下記のとおり設ける。（代理を可とする）

　　　懲戒委員長　　　　：　安岡　章夫

　　　委　　　員　　　　：　乗松　英樹　　高谷　勉　　藤井　健二　　八木　真